

令和4年 宮城県内における死亡災害発生の概要

令和4年12月8日 現在速報

番号	業種	労働者数	事故の型	発生状況
	発生月	時間帯	起因物	
1	その他の事業 (17.2.9)	100～299人	転倒	業務終了後、降雪のあった従業員駐車場にて、自家用車に乗る前に駐車場外周部の側溝に転倒した。
	1月	19時台	その他の構築物等	
2	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	飛来・落下	事業場駐車場において、ジャッキで持ち上げた低床セミトレーラ車体下で被災者がグリス作業を行っていたところ、ジャッキが外れて落下し、車体と地面との間に挟まれた。
	3月	10時台	トラック	
3	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	交通事故	トレーラーで山間部の橋を走行していたところ、路面凍結によりスリップして橋の欄干に衝突、その後キャビンが欄干を超えて30m下に墜落して炎上した。
	3月	19時台	トラック	
4	その他の 建築工事業 (3.2.9)	10～49人	激突され	自社加工場の裏山の法面（傾斜40度）において、チェーンソーで偏心木（高さ13.4m、胸高直径約20cm）の伐木作業中、はね上がった伐倒木が被災者に激突した。
	3月	14時台	立木等	
5	農業 (6-1-1)	10人未満	墜落、転落	乗用型のネギ収穫機に乗車して畑に移動中、道路幅約4mの砂利道の法面から転落し際に頭部を強打した。
	6月	10時台	その他の一般動力機械	
6	道路建設工事業 (3-1-6)	10～49人	激突され	クレーン機能付きのドラグ・ショベルにて、重量1トンのトンパック2つを吊り上げて移動させていたところ、当該ドラグ・ショベルが倒れ、近くにいた作業員（誘導員）が、荷の下敷きとなり死亡した。
	6月	7時台	掘削用機械	
7	自動車整備業 (1-17-1)	10～49人	爆発	タンクローリーのタンク上部の亀裂を補修するため、タンクの上のぼってアーク溶接をしたところ、タンク内のガソリン蒸気に着火して爆発、爆風で吹き飛ばされた。
	6月	19時台	引火性の物	
8	製材業 (1-4-1)	10人未満	はさまれ、巻き込まれ	製材工場において、製材機に原材料の丸太を供給するための機械の一部で、通常作業者が立ち入ることが予定されていない箇所に、何らかの理由で、機械を停止しないまま立ち入った被災者が、当該稼働中の機械に頭を挟まれた。
	6月	11時台	木材加工用機械	

(注)速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。

令和4年 宮城県内における死亡災害発生の概要

令和4年12月8日 現在速報

番号	業種	労働者数	事故の型	発生状況
	発生月	時間帯	起因物	
9	土木工事業 (3-1-99)	10人未満	墜落、転落	足場解体作業中に足場から転落した際、胸部を打った。
	6月	8時台	足場	
10	産業廃棄物 処理業 (15-1-2)	50～99人	切れ、こすれ	廃棄物の分別のため、ディスクグラインダーで金属を切断していたところ、誤って研削砥石が右太腿に接触し、右大腿動脈損傷により失血死した。
	9月	16時台	研削盤、 パフ盤	
11	河川土木工事業 (3-1-7)	10人未満	転落、墜落	災害復旧工事において、擁壁の型枠作業中に高さ3mの擁壁から墜落した。
	9月	15時台	仮設物 構築物等	
12	土木工事業 (3-1-99)	10～49人	崩壊、倒壊	造成工事において、土留めを設置作業中に、設置個所上部の法面が崩壊し、作業員3名が土砂に埋まった。2名は自力で脱出し、1名は救助されたが死亡した。
	9月	10時台	地山、岩石	
13	合板製造業 (1-4-2)	100～299人	はさまれ、 巻き込まれ	生産開始前の段取り作業中において、製品を運搬するために上昇・下降する電動スタッカーリフトと生産設備のフレームにはさまれた。
	10月	8時台	動力運搬機	
14	その他の鉄鋼 業 (1-10-9)	10～49人	はさまれ、 巻き込まれ	両頭NCフライス盤による作業中、せり出してきた位置決め装置と本体テーブルの間にはさまれた。
	10月	17時台	ボール盤、 フライス盤	
15	畜産業 (7-1-1)	10人未満	はさまれ、 巻き込まれ	混合機のスクリー修繕のため、混合機の内容物撤去作業中に稼働していたスクリーに巻き込まれた。
	11月	14時台	混合機	

(注)速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。